

エコロジール事例集

ハウレンソウ萎凋病①（茨城県）

品種：ジャスティス

前作ではハウレンソウ萎凋病が発生していたが、エコロジール処理後、全調査地点で*Fusarium oxysporum*（フザリウム・オキシスポラム）が検出限界以下に！

処 理 条 件

※灌水量が不明瞭なため、希釈倍率と希釈液使用量は推定値

[面 積]	420㎡	[エコロジール使用量]	500L
[土 壌 の 種 類]	黒ボク土	[希 釈 倍 率]	約135倍
[処 理 期 間]	2025/7/25～8/13	[希 釈 液 使 用 量]	約160L/㎡

処 理 の 流 れ

- ①耕うん、均平化、鎮圧
- ②灌水チューブ設置、被覆
- ③事前灌水（エコロジール処理1週間前から）
- ④エコロジール投入
- ⑤19日間被覆
- ⑥被覆除去
- ⑦堆肥等散布、耕うん、整地
- ⑧発芽障害を避けるため、被覆除去から10日後に播種（葉物野菜向け）

使 用 資 材

- | | |
|-------------|----------------------------|
| [灌水チューブ] | スミサンスイNEWマルチ60 |
| [被 覆 資 材] | 農業用ポリエチレンフィルム |
| [希釈投入方法] | 動力噴霧器でエコロジールを直接灌水配管に混ぜ込む方法 |

ポイント

非常に排水性の良い圃場のため、エコロジール処理1週間前から事前灌水を行い、圃場全体が湿るようにした。

結 果

エコロジール処理前

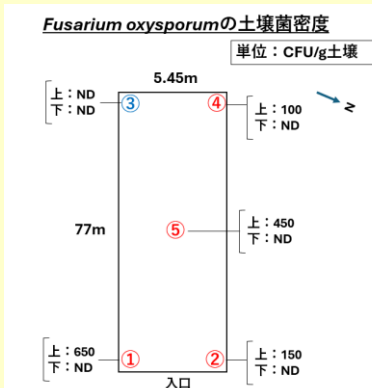
病害の発生状況

これまでは土壤消毒を実施しないと圃場の7～8割ほどでハウレンソウ萎凋病が発生していた

調査深度

上層：0～30cm
下層：30～60cm

[圃場図]



赤字：*Fusarium oxysporum*が検出された地点

青字：上層・下層とも*Fusarium oxysporum*がNDの地点

※NDは検出限界以下

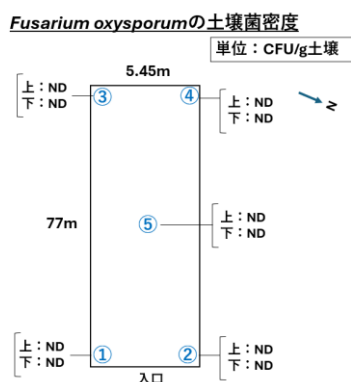
処理前、**5地点中4地点で*Fusarium oxysporum*が検出された**

エコロジール処理後



栽培の様子（10月2日）

[圃場図]



処理後、***Fusarium oxysporum*が全調査地点で検出限界以下になった**

※NDは検出限界以下

※*Fusarium oxysporum*については病原性を確認していません。

生産者のコメント

エコロジール処理後1作目の時点では、土壤病害の発生は気にならない。